

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.345



日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2012年6月13日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6

横浜市議会開催中

公の施設に受益者負担の考え方は問題

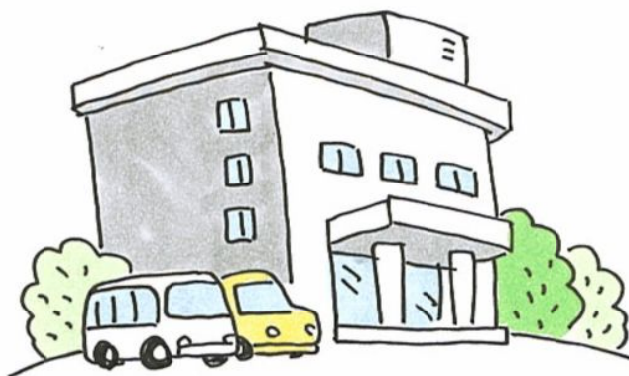
横浜市は「市民利用施設等の利用者負担の考え方」を定め、「今後この考え方に基づき取り組みを進めていく」としています。「考え方」では、市民利用施設を収益性と公共性を基準に9つの分類に分け、利用者との負担割合を定めています。

日本共産党の古谷やすひこ議員

は8日の本会議で、市民利用施設の利用料金などはそれぞれの設立主旨にもとづいて設定されており、財政局サイドで「考え方」を勝手に決めたのは問題と指摘。さらに、「考え方」の根底にある受益者負担の考え方を公の施設に持ち込むのは、「負担できない人は使えない」ことにつながるのではないかと質問しました。

林文子市長は、一定の指標により分類し、施設設置の目的や経緯などの個別事情も十分に考慮しながら負担割合を決定することは市民負担の公平性の観点から適切であり、個人によって施設の必要性や

(2面に続く)



Twitter facebook 始めました

横浜市議会開催中

市民活動にかかわる条例はわかりやすく

自民党と公明党は、市民活動推進条例を全面改正し、市民協働条例とする案を議会に提出しました。

日本共産党の白井まさ子議員(写真下)は8日、この条例案について質問。白井議員は市民が誤解を招かぬよう市民公益活動と市民協働事業を別の章にするなど条例の構成を修正すべきではないか、市民協働推進委員会を市民公益活動・市民協働推進委員会に変更すべきではないかと提案。また、年間約4万8千人が利用する市民活動支援センター(中区桜木町)を条例に明記し規定するのが相当ではないかと質問しました。

提案者である公明党の斉藤伸一議員は、横浜市では財政的支援などの協力関係にあるものも市民協働としており、市民協働の章の中に財政的支援などを受ける市民公益活動を規定し、市民協働推進委員会で市民公益活動の環境整備についても議論されるものと考えていると答弁。市民活動支援センターについては、条文中の中間支援組織は同センターだけではなく他の中間支援組織も想定していると答えました。



(1面より)利用頻度は異なることから、利用者が一定の負担をするのは市民全体からみて公平だと

判断していると答弁し、受益者負担を固執しました。

横浜の防災を考える シンポジウム7・14

7月14日(土)
午後1時30分開会
市従会館4階ホール



大地震を予測
6/9NHKスペシャル巨大地震に出演

平田直 東大教授が講演

主催：日本共産党横浜市議団・党市委員会

くわしくは別チラシまたは大貫までお問い合わせください。

新市庁舎整備に向けた議会棟「あり方調査会」は、 団長会の意見の不一致で設置せず

8日、団長会が開かれ、市長から検討依頼に基づいて、新市庁舎整備基本構想策定にあたって、議会棟の「あり方調査会」を設置するかどうかを検討しました。

私・大貫は、「あり方調査会」を設置することは、議会も結果的に新市庁舎建設に賛成したことになるとして、反対しました。自民、民主、公明、みんなの党は賛成しましたが意見不一致で、団長会の諮問機関としては設置しないことになりました。

私の反対理由は、①議会として新市庁舎整備にゴーサインを出していない ②税金の使い方で今求められているのは、市民の命を守る防災対策 ③大都市制度などが論議されている最中の新市庁舎建設は、ミスマッチ ④議会棟については市民が市庁



舎建設をよしとした場合に考えればよいという4つです。

現在の庁舎(写真上)は耐震工事をしたばかりで、後70~80年は立派に現役として使えます。周辺民間ビルに執務室が分散していますが、少しの不便を我慢すればいいことです。

なによりも問題は、新市庁舎整備のために30年間で最大年間で1506億円の支出が見込まれ、莫大な税金が投入されることになることです。

抜群のカレー



妻が高校の同窓会出席を兼ねて、宮城・鳴子の義母の様子を見に行きました。おかげで私は5日間、カレーづくしでした。カレーはいっぱい作った方が美味しい、余ったら冷凍すればと鍋いっぱい作りました。初めはルーをけちって失敗。それではと、ルーとミルクを足したけどイマイチ。そこで、冷蔵庫に眠っていたバルサミコ酢を入れました。これが決め手。抜群、天才！料理は創造だ！（ゆで卵は、失敗）

原発ゼロの日本を！

大飯原発再稼働を許すな！

冬たくさん見かけたカモがしばらく姿を消していたので心配していたのですが、子ガモたちを連れて帰ってきました。(写真右、10日午前6時35分、谷本川撮影)。

前日から関東地方も梅雨に入ったとのこと。朝、起きた時は曇りでしたが、走り始めた頃にはちょっと青空がのぞいていました。毎週土日の早朝、谷本川沿いをスロージョギングしています。



左下の写真、景色いいでしょう。大都市横浜とは思えません。空気も澄んで、とてもいい気持ちでした(同日撮影)。



先月、陸前高田と大船渡に震災ガレキの調査に行った時のことを思い出しました。新幹線から見た福島の緑の山野も、雨上がりで光ってしていました。福島原発事故は、美しい日本の自然を放射能で汚染してしまいました。これ以上日本を放射能で汚染させないためにも、大飯原発再稼働は絶対に許してはなりません。

寛仁親王の葬儀総費用は1億8900万円になるといい、これらは国費＝税金から支払われる。これでは「可能な限り葬儀を簡素に」との同氏の意向に背かないか。「明仁さん、美智子さん、皇族やめませんか」という本もあるが、皇族廃止が適当だとする改憲論もありだと思う。(M)

